

## 式辞

穏やかな春の風薫る、このよき日に、大分県議会副議長 三浦正臣様をはじめご来賓の方々をお迎えして、令和四年度大分県立日出総合高等学校の入学式が厳粛かつ盛大に挙行できますことを心より厚く御礼申し上げます。

ただいま入学を許可いたしました、120名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。現在、世界では、戦争が起きている地域もあり緊迫した状況が続いています。日本では、なかなか新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、本校の入学式も昨年に引き続き、式を簡素化せざるを得ない状況です。その中でも予定通りに皆さんを日出総合高校の一員として迎えられたことは、何よりもうれしいことであり、教職員を代表して心よりお祝いを申し上げます。ご列席の保護者の皆様にも、心よりお慶びを申し上げます。教職員、在校生一同、ご入学を心から歓迎いたします。本校は今年で学校創立113年目を迎える県下でも有数の歴史と伝統を誇る学校です。平成25年度に山香農業高校と日出暘谷高校を発展的に統合し農業科、工業科、総合学科を併置した総合選択制の高校として、新しい第一歩を踏み出しました。希望に胸を膨らませ、高校生活を始める皆さんには、日出総合高校9回生として大きく成長されることを期待しています。

高校生活のスタートに当たり、私から皆さんに3つのことをお願いします。1つ目は、「あいさつをする」ことです。高等学校は、「小さな社会」であり、社会の役に立つ人間を形成するための教育を行う場です。私たちは、多くの時間を集団の中で過ごしますが、人と人との関わりを大切に、コミュニケーションをとる第一歩が、あいさつです。あいさつにより、多くの人との出会いが始まります。授業は勿論、部活動や様々な活動に、元気なあいさつとともに、積極的に取り組んでください。2つ目は、「人との出会いを大切に、より良い人間関係を築く」ことです。皆さんは、思いを同じくして、まさに今日出会い、これからの3年間、本校とともに切磋琢磨していく仲間です。この新たな出会いを大切に、学校生活とともに青春の汗を流し、その絆を深めて下さい。加えて、皆さんの周りには、教育活動を通して皆さんを支え、教え導くよき師がいます。本校での新たな出会いの中で、日々の授業を通して学力を高め、学校行事や部活動を通して、仲間と協働する力や豊かな人間性を身につけて下さい。最後3つ目は、「高い夢・目標を持ち、あきらめずに挑戦する」ということです。夢は、自分の人生を切り開き、困難を克服してゆく原動力となります。目標は、夢の実現に向けてめざす指標となるものです。高校時代は、その後の人生の生き方を決める大切な時期となります。1年生の時から、自分の将来について考え、めざす目標を明確に定め、その達成に向けて取り組んで下さい。

保護者の皆様、改めて、心からお祝い申し上げます。私たち教職員は、これからの3年間、1人ひとりを大切に、教育に全力を尽くします。併せて、生徒の健全な成長のためには、学校と家庭が連携を密にし、それぞれの役割を果たしながら、協力していくことが大切であると考えています。本校の教育方針を御理解いただき、御支援と御協力をよろしく願いいたします。

また、御来賓の皆様におかれましては、御多用の中、御臨席を賜り、ありがとうございました。今後とも、地域の皆様にご認められ、生徒1人ひとりが力強く成長できる学校を目指して全力で取り組んで参ります。本校のさらなる発展に向けて、より一層の御指導、御支援をお願いいたします。

本校の教育目標を実現するために、生徒、教職員一丸となって邁進することを皆様にお約束して、式辞といたします。

令和4年4月11日  
大分県立日出総合高等学校  
校長 阿部 悌治